



第17回Wリーグ プレーオフ・ファイナル 第2戦 会見要旨



富士通レッドウェーブ (1勝1敗)

■BT テーブス ヘッドコーチ

久しぶりにこちらの出だしが良かったです。もちろん3ポイントの確率もいつもより良かったです。特にペイントエリアのディフェンスがよく、それによってフロント陣がトラップやカバーダウンして良いリズムを作れたことでブレイクが生まれ、やっと富士通のバスケットができました。

(スタメンを変えた狙いは、)最近山本や篠原の調子が良くなく、何かでチームに刺激を与えないと恐らくこのままになってしまうと思ったからです。山本や篠原はベンチからでも必ず良い働きをしてくれると思っていました。昨日の練習での佐藤のプレーはそれほど良くありませんでしたが、勝ちたい気持ちが感じられましたので起用しました。山本はシュートだけでなくドライブ、アシスト、ディフェンスなどができるオールラウンダーなので、シュートだけにこだわらず、その他の仕事も大事な役割として果たしてくれました。篠原も得点こそ多くはありませんが、ペイントエリアのディフェンスで頑張ってくれ、この2人は良い仕事をしてくれたと思います。

(第3戦に向けて)今シーズンはチームの波がかなり激しかった。昨日できたことが今日はできない、といったような不安がありますが、精神的に今日の勝ちはかなり大きいです。明日も、最初からどこまで自分たちのプレーができるか、ルーズボール、リバウンドといったバスケットの基本のことをやらないと今日の点差があっても負けてしまいます。最初から自信をもって自分たちのバスケットスタイルに集中すれば勝つことは可能です。

■#15 山本 千夏 選手

今日は自分もそうでしたが、全員が思い切りよくシュートを打てたので、レッドウェーブらしいハイペースな展開になったと思います。(3ポイントがよく入ったのは)1戦目より思い切り打ったこともそうなのですが、シュートモーションを1戦目より速くする意識をし、それが自分のタイミングとして修正できたからだと思います。今日は、勝ちましたもののオフェンスリバウンドをたくさん取られたのでそこを修正して、自分たちのプレーをすれば絶対勝てると思うので、今日と同じように思い切ってやっていきたいと思います。

■ #10 町田 瑠唯 選手

今日はディフェンスからリバウンドを取り切ってそこから全員が走り、全員が攻め気を持って思い切ってシュートを打ったことで3ポイントの確率も上がり、勝てたと思います。今日は3ポイントが入りましたが明日はこのぐらい入るかわからないので、全員がマークが空いたら思い切りシュートを打つことと、基本的なルーズボール、リバウンド、走ること、をきちんとチームでやっていけたらよいと思います。



第17回Wリーグ プレーオフ・ファイナル 第2戦 会見要旨



JX-ENEOS サンフラワーズ

(1勝1敗)

■佐藤 清美 ヘッドコーチ

ゲームの出だしから富士通さんの気迫に押されて、そのまま40分間立て直せなかったゲームだったように思います。3ポイントも57%の確率で決められているので、明日はそこを修正しないと勝てないと思います。

■#0 吉田 亜沙美 選手

(今日の敗因は)自分たちのバスケットができなかっただけだと思います。明日しっかり切り替えたいです。恥ずかしい試合をしてしまったと思うので、この借りを明日しっかり返せるようにチーム全員でもう一度頑張っていきたいと思います。

(自分たちのバスケットができなかった理由として)第1戦はしっかり3ポイントを抑えることができたが、今日全くディフェンスができていなくてプレッシャーをかけられなかったので、3Pポイントをノーマークにしてしまったということで、(3ポイントを得意とする)富士通さんをリズムに乗せてしまいました。また、自分のターンオーバーが多かったことも敗因に繋がってしまったと思います。

■ #10 渡嘉敷 来夢 選手

本当に悔しい気持ちでいっぱいです。負けたことに対して自分自身で責任を感じていますので、また明日切り替えて頑張りたいと思います。